

## 正誤表

次のページに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

書名：『知れば知るほどキレイになれる！ 美容成分キャラ図鑑』

| 箇所   |                                 | 誤  | 正  |
|------|---------------------------------|--|--|
| P34  | ヒアルロン酸 表示名称 2 行目                | アセチル化ヒアルロン酸Na  | アセチルヒアルロン酸Na   |
| P37  | ヒアルロン酸 5つのタイプ<br>高保湿タイプの説明 3 行目 | アセチル化ヒアルロン酸Na  | アセチルヒアルロン酸Na   |
| P76  | ニコチン酸アミドの特徴 2 行目                | メラミンの表面化を抑える。  | メラニンの表面化を抑える。  |
|      | PCE-DPの別名                       | デスクパンテノールW   | デクスパンテノールW   |
| p93  | ミニコラム                           | 唯一の水溶性 「シワ改善」有効成分<br>ナイアシンアミドは「美白」と「シワ改善」の両方で、医薬部外品の有効成分として認められています。ほかに「シワ改善」の有効成分であるニールワンとレチノールは、ともに油にしか溶けない「油性」です。そのため、乳液やクリームなどしか配合することができません。一方、ナイアシンアミドは唯一水に溶ける「水溶性」であるため、化粧水やジェル、美容液にも配合が可能です。脂性肌で油性成分をさけたい人でも使うことができます。 | 唯一の水に配合可能な 「シワ改善」有効成分<br>ナイアシンアミドは「美白」と「シワ改善」の両方で、医薬部外品の有効成分として認められています。ほかに「シワ改善」の有効成分であるニールワンは水に弱く水を含む製品には配合できません。レチノールは「油性」のため、乳液やクリームなどしか配合することができません。一方、ナイアシンアミドは「水溶性」で水の中でも安定を保つため、唯一、化粧水やジェル、美容液にも配合が可能。脂性肌で油性成分をさけたい人でも使うことができます。 |
| P95  | マンガ 4 コマ目セリフ                    | アルジリン選手  | アルジルリン選手   |
| P99  | 幹細胞培養液 (ヒト由来)<br>表示名称 4 行目      | ヒト幹細胞順化培養液   | ヒト細胞順化培養液  |
| P123 | 表左下 ピーリング<br>参照ページ              | →P114  | →P142  |
| P156 | アズレン 表示名称 2 行目                  | スルホン酸Na  | グアイアズレンスルホン酸Na   |
| P163 | バイオエコリアの別名                      | グルコオリゴ糖  | α-グルカンオリゴサッカリド   |
| P169 | 特徴の列 4 マス目<br>説明文 4 行目          | ペンチレンリコールは   | ペンチレングリコールは  |
| P176 | カチオン型界面活性剤の特徴                   | 水に溶けると陰イオンになる。洗浄に働き、泡立ちがよい   | 水に溶けると陽イオンになる。毛髪の柔軟や帯電防止、殺菌効果がある   |